

硝子体出血

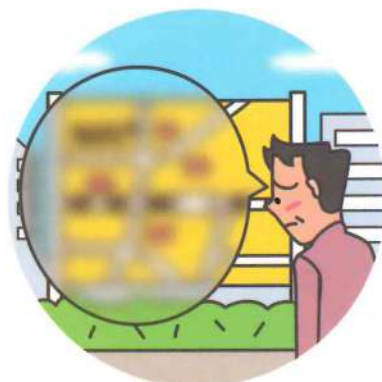
- ▶ 硝子体の中に血液がたまった状態です。硝子体の中に血液がたまると、光が網膜に届かなくなるので、視力が大きく低下します。
- ▶ 糖尿病網膜症、裂孔原性網膜剥離、網膜静脈閉塞症、加齢黄斑変性、外傷など、さまざまな原因で起こります。

症状

出血の量が少ないと黒い点やゴミのようなものが見える「飛蚊症」、出血の量が多いと、著しくものが見えない「視力低下」などが起こります。



飛蚊症



視力低下

- ▶ 出血が多い場合は、硝子体手術をおこないます。

硝子体手術

硝子体を除去し、原因に応じた治療をおこないます。

